



第 25 期 中 間 報 告 書

2019.04.01 ▶ 2019.09.30

東証第一部 / 証券コード 2326

株主の皆様へ

To Our Shareholders

より便利な、より快適な、より安全な
インターネットライフに
貢献していく



デジタルーツ株式会社
代表取締役社長

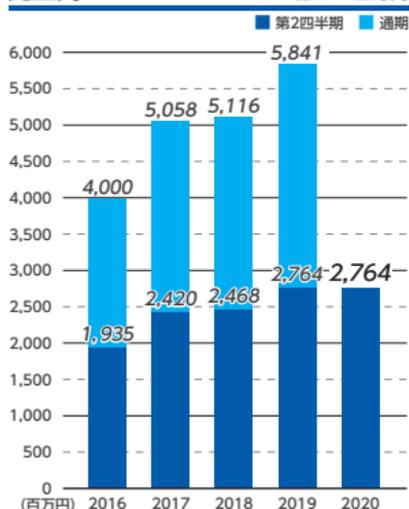
道具登志夫

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

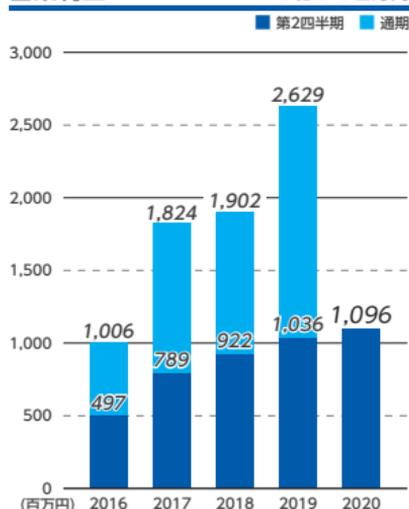
さて、2020年3月期第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)におけるわが国経済は、政府主導の経済政策を背景として、雇用情勢・所得環境は引き続き改善し、企業業績も底固く推移する等緩やかな回復基調が続きました。一方で、長期化する米中貿易摩擦の激化による景気減速懸念、地政学的リスクの高まり等、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。

売上高 27億64百万円



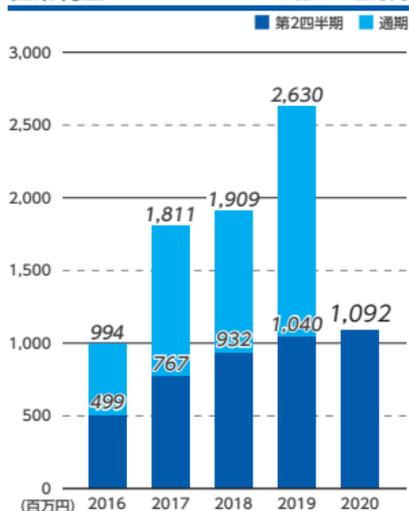
営業利益 10億96百万円



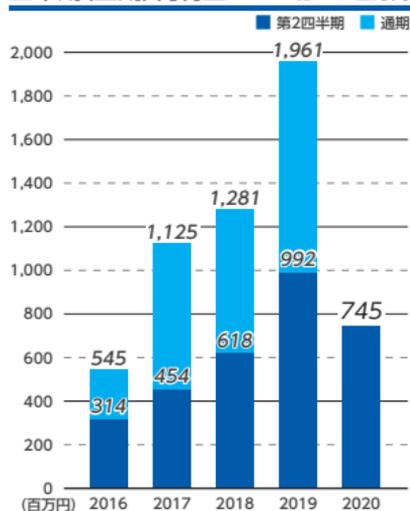
当社グループが属するセキュリティ業界においては、日本はもとよりグローバル規模で、特定の企業・組織、国家機関を狙った標的型攻撃による脅威が多様化・高度化していることに加え、セキュリティ人材が不足する等、企業等の組織が直面する課題は拡大しており、ユーザー側では困難となったセキュリティ運用の外部委託やセキュリティ運用の負荷軽減を目的としたクラウドサービスの利用が加速しております。また、2019年4月1日から「働き方改革関連法」が順次施行され、企業等の組織に「長時間労働の是正」「柔軟な働き方がしやすい環境整備」が求められる状況となったことを背景とし、在宅勤務やサテライトオフィス等、オフィス外のセキュリティ環境整備が急務となり、セキュリティと「働き方改革」の両立が新たな課題となっております。

このような状況を受け、当社グループは、お客様の規模に関わらず、安全なインターネット環境を享受できるソリューションを提供するため、企業・公共向け市場においては、引き続き「i-FILTER」Ver.10、「m-FILTER」Ver.5の製品強化・機能追加を行い、より精度の高いセキュリティ環境の実現を目指しながら拡販に努めました。加えて、2019年6月より「FinalCode」Ver.6の提供を開始いたしました。Ver.6では既存ユーザーや潜在的なお客様からの要望が高かったファイルの自動暗号化機能を実装し、セキュリティリテラシーに関係なく、自動で瞬時にファイルが暗号化される環境を実現すると共に、社内閲覧ユーザーの無償化や購入ライセンス数に応じたボリュームディスカウントを導入し、より多くのユーザー様に、より運用

経常利益 10億92百万円



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 7億45百万円



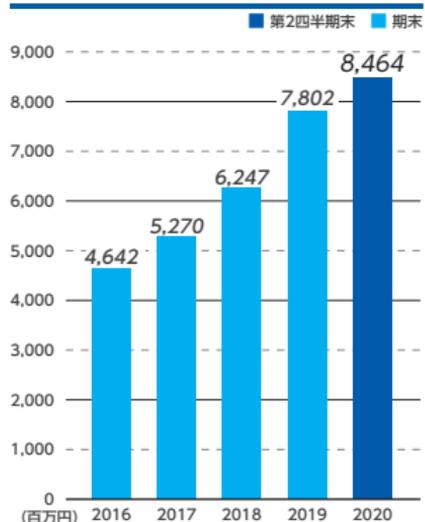
しやすい環境で、より強固に「FinalCode」を活用して頂けることとなりました。さらに、「DigitalArts@Cloud」については、ラインアップに「FinalCode@Cloud」「Chat@Cloud」を加え、セキュリティを意識させない『無菌室』化された世界を、クラウドでも実現いたしました。

家庭向け市場においては、拡大する青少年のスマートフォン利用を背景として、スマートフォン等を使用したインターネット被害が益々増加しており、青少年へのフィルタリング普及について一層の強化が必要とされています。このような状況を受け、当社は引き続き啓発活動や携帯電話事業者等との連携により、スマートフォン向け「i-フィルター」の普及に貢献いたしました。

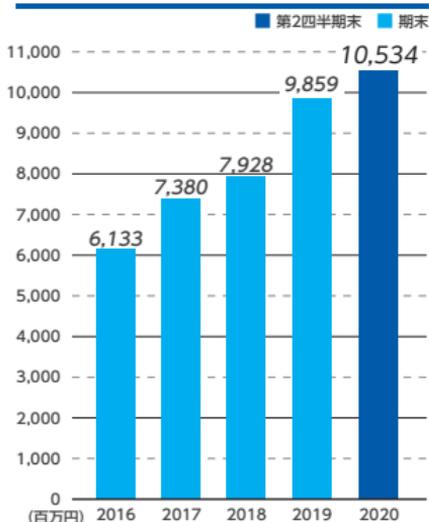
以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,764,132千円(前年同期比100.0%)となりました。また、利益面につきましては、前連結累計期間に実施いたしました、海外戦略の見直しに伴うグループ再編による経営資源の選択と集中効果により収益性が改善し、営業利益は1,096,974千円(前年同期比105.9%)、経常利益は1,092,042千円(前年同期比105.0%)となりました。前連結累計期間の米国子会社清算に伴う税金費用の抑制効果の反動減により、親会社株主に帰属する四半期純利益は745,308千円(前年同期比75.1%)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

純資産 84億64百万円



総資産 105億34百万円



株式情報 (2019年9月30日現在)

Stock Information

株式の状況

発行可能株式総数	45,036,000株
発行済株式総数	14,133,000株
株主数	7,301名

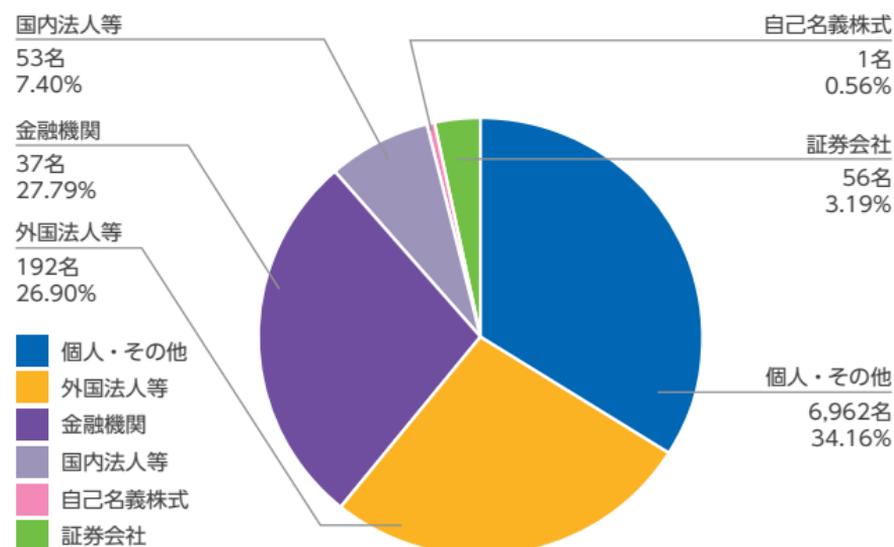
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
道具 登志夫	2,502,956	17.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,627,800	11.58
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	732,600	5.21
DAM株式会社	710,000	5.05
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS - UNITED KINGDOM	460,100	3.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	364,000	2.59
GOVERNMENT OF NORWAY	258,693	1.84
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	234,700	1.67
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	232,224	1.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	199,300	1.42

(注) 上記持株比率は、自己株式(78,920株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

個人・その他	4,827,484株
金融機関	3,928,000株
外国法人等	3,801,727株
国内法人等	1,045,873株
証券会社	450,996株
自己名義株式	78,920株
合計	14,133,000株



会社概要 (2019年9月30日現在)

Corporate Data

会社概要

商号	デジタルアーツ株式会社
英文商号	Digital Arts Inc.
設立	1995年6月21日
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14階
事業内容	インターネットセキュリティ関連ソフトウェアおよび アプライアンス製品の企画・開発・販売
資本金	713,590,262円
従業員数	230名

役員

代表取締役社長	道具 登志夫
取締役	赤澤 栄信
取締役	松本 卓也
監査等委員である取締役	若井 修治
監査等委員である取締役	窪川 秀一(社外)
監査等委員である取締役	上杉 昌隆(社外)

事業所一覧

営業所	北海道営業所
	東北営業所
	中部営業所
	関西営業所
	中四国営業所
	九州営業所
グループ会社	
	【国内子会社】
	デジタルアーツコンサルティング株式会社
	【米国子会社】
	Digital Arts America, Inc.
	Digital Arts Investment, Inc.
	【英国子会社】
	Digital Arts Europe Limited
	【シンガポール子会社】
	Digital Arts Asia Pacific Pte.Ltd.

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催いたします。
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
電話問合せ	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告 電子公告掲載のホームページアドレス https://www.daj.jp/ir/ 電子公告ができない場合の公告掲載新聞 日本経済新聞

「マイナンバー」制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係手続きで必要となります。このため、株主様から、マイナンバーをお取引先の証券会社等へお届出ください。

■証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引先の証券会社までお問い合わせください。

■証券会社とお取引がない株主様
下記までお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

 0120-782-031
(9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

デジタルアーツ株式会社 www.daj.jp

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14階
TEL 03-5220-1160 FAX 03-5220-1060